

講演募集

第 20 回内燃機関シンポジウム

—エコ社会に向けたエンジンシステムの未来を拓く—

共 催：(社)自動車技術会(幹事) / (社)日本機械学会

協 賛：(予定) 可視化情報学会・石油学会・日本液体微粒化学会・日本エネルギー学会・  
日本ガス協会・日本ガスタービン学会・日本トライボロジー学会・  
日本内燃機関連合会・日本燃焼学会・日本マリンエンジニアリング学会・  
日本陸用内燃機関協会

開催日：2009年9月1日(火)～3日(木)

会 場：早稲田大学 18号館 (〒169-8050 新宿区西早稲田1-6-1)

参加費：(講演論文集1冊を含む※消費税込み)

会員 ¥15,000、学生会員 ¥6,000、協賛学協会会員 ¥21,000、会員外 ¥30,000、  
学生会員外 ¥10,000

開催趣旨：内燃機関は、自動車を始めとする各種機械・装置の動力源として広く用いられ、新技術を取り込むことによって社会の発展とともに進化を続けてきました。しかし、地球規模の気候変動や石油ピークの到来に伴い、人と環境を守る、いわゆる持続可能なエコ社会に向けたエンジンシステムが必要とされています。そのため、エンジン単体の燃費向上だけでなくハイブリッド技術との共調や多様な燃料の最適使用など、これまでと異なる対応が求められます。今回のシンポジウムでは、最新の研究成果の発表と活発な討論を通じてエンジンシステムの未来を拓く革新的技術の可能性を見極め、さらに材料・加工および電子・情報分野の新技術を総合した新たな展開を期待します。

第 20 回内燃機関シンポジウム 実行委員会委員長 塩路 昌宏

募集分野：ガソリン燃焼	ガスエンジン	冷却・伝熱
ガソリン噴霧	ロータリエンジン	潤滑
予混合圧縮着火	ガスタービン	振動・騒音
着火と燃焼	バイオ燃料	計測・診断
ノッキング	石油代替燃料	数値計算・シミュレーション
混合気形成	燃料添加物	新機構
ディーゼル燃焼	排気後処理	エンジン制御
ディーゼル噴霧	排熱回収	
ディーゼル排気	過給	

募集要旨：

- (1) 会員資格を問わずどなたでも講演できます。
- (2) 講演発表の採否は、シンポジウム実行委員会にご一任願います。
- (3) 原則として、講演時間 15 分、討論 10 分です。
- (4) 講演論文集は 1 編 6 ページ以内 (普通紙 A4 版)
- (5) 自動車技術会会員ならびに日本機械学会会員は、講演発表の有無にかかわらず所属学会論文集に投稿できます。

講演申込方法：講演申込は、自動車技術会ウェブページの「講演会受付システム」

(<https://tech.jsae.or.jp/ice2009/application.aspx>) にて必要事項を入力のうえお申込下さい。

講演申込締切日：2009 年 3 月 13 日 (金)

講演採択通知：2009 年 4 月下旬 (E-mail にて通知致します)

原稿提出締切日：2009 年 6 月 26 日 (金)

使用言語：日本語あるいは英語

問合せ先：(社) 自動車技術会 技術交流グループ 大平 Tel. 03-3262-8214

【URL】 <http://www.jsae.or.jp/> E-mail: [ice2009@jsae.or.jp](mailto:ice2009@jsae.or.jp)